

「宝塚市を訪れた“みなみさん”が市内を散策しながら、市内在住の“あきらさん”とのやり取りの中でまちの歴史に親しむ」がコンセプトの、クイズ形式で歴史を学ぶシリーズです! 第3回は宝塚駅周辺編の最終回です!

教育委員会社会教育課 (☎77・2029 FAX71・1891)

宝塚大橋に来たよ! 目の前には有名な宝塚大劇場が見えて、宝塚を訪れたって感じがするね♪



この地域が明治時代以降に(1)や娯楽の地として発展したことを教えてもらったけど、橋の下流は住宅街が広がっているね



宝塚は、鉄道が開通した明治30(1897)年以降、郊外住宅地・別荘地としても発展したんだよ。当時の建物としては、雲雀丘地区の洋風建築が有名だけど、宝塚大劇場周辺も別荘地・住宅地として発展していったんだよ



雲雀丘地区には、現在も当時の外観を残している建物がいくつかあって、国の(2)になっているね。宝塚大橋の周辺も当時は別荘地だったんだね



大正12(1923)年、中洲地域に温泉場などを備えた貸付別荘地があったんだ。さらに昭和4(1929)~5(1930)年頃には「宝塚中洲荘園」という住宅地として開発されたんだよ。また同時期に、社交ダンスの流行により「ダンスホール宝塚会館」ができるなど、この地域はモダンでにぎやかな地域だったんだ



今は閑静な住宅地だけど、当時は、ハイカラな場所だったんだね♪ダンスホールに通うモダンボーイやモダンガールがたくさん歩いていたのかな~



有名な「花のみち」に来たよ! 周りの道より一段高く特別な道に見えるね



桜がとても綺麗に咲いているね! 他にも色々な花や木が植えられていて華やかな雰囲気だなあ おや? 立派な(3)の木もあるね



花のみちが一段高いのは、そこが武庫川の氾濫などによって出来た自然堤防だからなんだよ。(3)の木は江戸時代に自然堤防を頑丈な防波堤にするために植えられた名残りなんだ

この華やかな道も自然によって造られた場所だったんだね! 宝塚駅に戻ってきたよ! 散策楽しかったな♪



※ 洪水などで川が氾濫し、土砂などが運ばれ、堆積されて造られた高まりのこと。

登場人物



みなみ

歩くことと食べることが大好きな女の子。特技はダンス。



あきら

みなみの友達。宝塚市在住。歴史と猫が好き。



トーマス

みなみの友達。近代建築を学ぶイギリス人留学生。

子ども TAKARAZUKA 知っていクイズ

①~③に当てはまる単語を下の中から選んでみよう!

- ① ア.住宅街 イ.温泉街 ウ.地下街 エ.問屋街
② ア.記念物 イ.国宝 ウ.登録有形文化財 エ.重要文化財
③ ア.松 イ.イチヨウ ウ.けやき エ.紅葉

大人も挑戦! TAKARAZUKA 知っていクイズ

難易度★☆☆

宝塚市にはかつて「小林荘」や「伊子志荘」、「山本荘」などいくつかの荘園がありました。

では、宝塚市の北部には、川西市、猪名川町、三田市の一部に及んだ平安時代の武将、源満仲が拓いた広大な荘園がありました。が、何という荘園でしょうか。

- ①猪名荘 ②源荘
③多田荘 ④摂津荘

多田荘は源満仲が多田(現川原)を自分の本拠地とするため移住し、現在の多田神社を天保元(1810)年に創建し、多田盆地を開墾して来たことにより、源氏「また、源満仲は自らを「多田源氏」を名乗り、源氏の種となりまゝりした。

【解説】

源氏「また、源満仲は自らを「多田源氏」を名乗り、源氏の種となりまゝりした。また、源満仲は自らを「多田源氏」を名乗り、源氏の種となりまゝりした。

【解説】②

源氏「また、源満仲は自らを「多田源氏」を名乗り、源氏の種となりまゝりした。また、源満仲は自らを「多田源氏」を名乗り、源氏の種となりまゝりした。

【回答】